

第1号様式と異なります
のでご注意ください。

観光バスバリアフリー化支援補助事業支出内訳

（1）観光バス車両のバリアフリー化に係る経費

（単位：円）

番号	導入車両（型式） （車両番号）	補助対象車両購入価格 （税抜） A	通常車両見積価格（税抜） B	補助対象経費 C=A-B	交付決定額 D	補助金実績額 E=CとDを比較して どちらか少ない額	国等の補助		
							交付の有無 F	補助金の名称	
1	〇〇大型バス 〇列（ABC-D EF-G リフト付き） （123-456-789）	45,000,000	42,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	有	無	令和3年度〇〇省バス補助金
	（ ）						有	無	
	（ ）								
	（ ）								
合計	1 台					3,000,000			

交付決定通知書【第3号様式（第8条関係）】で決定された金額をご記入ください。

有の場合は確定通知の写しを添付してください（申請時にご提出いただいたものから変更がない場合はご提出不要です）。

（2）感染症拡大防止対策に係る経費

（単位：円）

番号	導入車両（型式） （車両番号）	総事業費（税込み） A'	補助対象経費（税抜き） B'	補助金申請額 C'	交付決定額 D'	補助金実績額 E'=C'とD'を比較して どちらか少ない額	国等の補助		
							交付の有無 F'	補助金の名称	
1	〇〇大型バス 〇列（ABC-D EF-G リフト付き） （123-456-789）	1,760,000	1,600,000	800,000	800,000	800,000	有	無	令和3年度〇〇省バス補助金
	（ ）						有	無	
	（ ）								
	（ ）								
合計	1 台					800,000			

交付決定通知書【第3号様式（第8条関係）】で決定された金額をご記入ください。

有の場合は確定通知の写しを添付してください（申請時にご提出いただいたものから変更がない場合はご提出不要です）。

注1 乗降用装置を新たに架装する場合、要した経費はA欄に記載し、B欄の記入は不要

注2 E欄及びE' 欄の額に1000円未満の端数が生じた場合は、切り捨てること。

注3 F欄及びF' 欄には国等の補助の交付の有無を○で囲み、補助金の名称を記入すること。

なお、国等の補助金交付がある場合は、交付決定の写しを添付すること。

補助金交付実績額計 （E+E'の合計額）
3,800,000

〔財団記入欄〕

観光バスバリアフリー化支援補助車両価格内訳

記入例

No. 1

単位：円、税抜

第1号様式と異なります
のでご注意ください。

交付申請者名		株式会社 バス・トウキョウ		
車両名・型式	(補助対象車両)	〇〇大型バス・ABC-DEF-G リフト付き		
	(通常車両)	〇〇大型バス・ABC-DEF-G 標準車		
		金 額 (補助対象車両)	金 額 (通常車両)	備 考
車両本体価格 (a)		39,950,000	37,000,000	
補助対象外オプション (b)		5,000,000	5,000,000	
小 計 (c)		44,950,000	42,000,000	
乗降用リフト装置及び付属装備等 (d)	No	名 称		
	1-①	乗降用リフト装置		本体価格に含む
	1-②	車内車いすスペース		本体価格に含む
	1-③	車いす固定装置		本体価格に含む
	1-④	車いす固定装置格納箱	0	本体価格に含む
	2-②	床レール取り付け	0	本体価格に含む
	2-⑩	リフト照射灯	50,000	
小 計 (e)		50,000	0	
合 計 (f)		45,000,000	42,000,000	

- ※1 乗降用リフト装置及び付属装備等の範囲は、観光バスバリアフリー化支援補助金交付要領の別表1及び別表2による。
- ※2 各付属装備等は、別表2にある機器別の番号を付して記載する。また、標準仕様である場合や車両本体価格に含まれる場合は、備考欄にその旨を記載し、小計(e)から控除する。
- ※3 車両メーカーが作成した補助対象車両及び通常車両の見積書を添付すること。
- ※4 乗降用リフト装置の架装に要する経費が明らかな場合は、a～c欄の記入は不要。
- ※5 観光バス車両のバリアフリー化に係る経費についてのみ記載する。

別紙3-1（第8号様式関連）

第1号様式と異なります
のでご注意ください。

観光バスバリアフリー化支援補助対象車両の貸与状況

記入例

貸与期間は、減価償却
資産の耐用年数以上とし
てください。

賃貸料が有償となる場合
には別紙3-2もご提出
をお願いします。

番号	貸与を受ける者	車両名・型式	車両数	貸与期間	賃貸料の有無	備 考
1	株式会社 都庁観光	〇〇大型バス ABC-DEF-G リフト付き	1	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	有償・無償	
				年 月 日～ 年 月 日	有償・無償	
				年 月 日～ 年 月 日	有償・無償	
				年 月 日～ 年 月 日	有償・無償	
合 計			1			

補助対象車両が複数あ
る場合、別紙1の番号と
一致するようにご記入く
ださい。

注1 貸与を受ける者は、道路運送法の規定に基づく一般乗合旅客自動車運送事業（路線定期運行を行う者に限る。）又は一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受け、都内で事業を営む者とする。

注2 賃貸料が有償となる場合には、別紙2により賃貸料の算定根拠を添付すること。なお、賃貸料の基礎となるバス車両価格は、都等の補助金を差し引いた額をもとに算出した額であること。

注3 賃貸料の有償、無償に係わらず賃貸借契約書の写しを添付すること。

第1号様式と異なります
のでご注意ください。

貸与料金の算定根拠明細書

車両名: ○○大型バス
型式: ABC-DEF-G リフト付き
登録番号: 123-456-789
貸与先: 株式会社 都庁観光
貸与期間: ○年 ○月 ○日 ~ ○年 ○月 ○日
貸与月数: か月

車両毎に作成をお願いします。

通常料金欄には、補助金を受けない場合のリース料金の算定を記載してください。

単位:円、税抜

項目	通常料金	補助金適用料金(本件)	備考
車両価格(A)			
補助金(B)			
小計(C) (A)-(B)			
諸税等(D)			
金利等(E)			
小計(F) (D)+(E)			
残存価格(G)			
合計(H) (C)+(F)+(G)			
リース料月額(I)			

補助金適用料金(本件)の小計(C)は、車両価格から補助金を引いた金額とします。

リース月額が異なる場合、行を追加し、すべての料金と期間をご記入ください。

賃貸借契約書も合わせてご提出ください。

※ リース料月額が異なる場合、すべての料金と支払期間を記載す。